

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 10

2023年12月20日発行



12月の聖句

『・・子牛は若獅子と共に育ち、小さな子どもがそれらを導く』

(旧約聖書イザヤ書 11章6節より)

戦争、暴力の嵐、弱肉強食の社会、いつの時代にもありました。イザヤの生きた時代も、また、そのような時代でした。しかし、預言者イザヤは希望のうちに、いつの日にか、実現する夢を神から託され語りました。

若いライオンに象徴される力と支配の頂点に立つ存在も、フォークソングの「ドナドナ」に歌われる「儂いいのち」である子牛のような存在も、食うか食われるかの関係ではなく、共に宿り、伏し、育つ、そのような日が来ると。そして、それらを導く者は、権力と支配を有し画策する存在ではなく、そもそも富や力を求めない純真なこころを有す小さな子どもであると。小さな子どもと幼子イエスさまが重なります。福音書は「飼い葉桶に眠るイエスさま」を通してイザヤの夢が実現したことを宣言します。

この傷ついている世界に、すべての家庭に、そして一人ひとりのこころに平和がありますように。

チャプレン 司祭いけだとおる



運動会やお買い物ごっこが終わってから、各クラスでは先生方と子どもたちが、少しずつ話し合いを重ねて、わくわくするような楽しい取り組みをしてきました。発表の日まで、みんな少しずつ成長していくけれど、おうちの皆さんも明るく励ましてくださいました。終わったあとの、満足げな自信に満ちたみんなの様子を見て、本当に嬉しかったです。ありがとうございました。 園長 菊地 和子

しろくまこぐまぐみ

劇「しろくまちゃんとこぐまちゃんのミックスジュースでクリスマス」

クリスマス祝会 当日…

泣いて登園するお友だちもいましたが、本番は涙を流す事なくステージに立つ事が出来ました!!とてもドキドキしていましたが、大きな声で返事をしたり、うたをうたったり、ちょっぴり恥ずかしくても堂々とステージに上がり、とても頑張ってくれました。ダンスもかわいく踊ってくれました。本番では緊張で練習と同じ並び方で果物を運べず、順番に前に立てよかったです。先生たちが声を掛けなくとも自分で場所を移動したり、順番を待ったり…同じグループのお友だちがステージに上がるのを待って一緒に歩いて上がったり…1人1人がお友だちの事を考えてながらステージに立てた事とっても感動し、大きくな成長を感じ事が出来ました。

みなさんからの大きな拍手がこれから自信に繋がる事と思います。最初から最後まで温かく見守ってくださいありがとうございました。

森内



しろくまさんアンケート

○とってもかわいくて楽しかったです。子どもの成長に感動し、お友達とのやりとりにほっこりして、見ていてとっても幸せな発表でした！駐車場への配慮も有難かったです。発表後も「がんばったね」など、いろいろな先生方が声をかけて下さって、そういう幼稚園の雰囲気も大好きです！いつも丁寧に関わって下さりありがとうございます。○入園当時は赤ちゃんのようだった息子の成長を感じることができ大変うれしく思います。普段の様子が見れる動画もとても嬉しかったです。○衣装がとってもかわいくて家に帰ってからも何回も着て見せてくれました。○運動会からクリスマス会までの間でまた一段とたくましく成長した我が子を見てとても驚きました。○みんなとっても可愛くて癒されました♡ドキドキしながらもたくさんの人の前で泣かずに一人で頑張っていてすごかったです！お休みなく全員で参加できてよかったです！チェックのポリ袋あるんですね!!衣装もとってもかわいかかったです。○いっぱい練習して頑張ったんだなと成長を感じました。衣装がとってもかわいくて、家に帰ってからも何度も着て見せてくれました。

年少組ぐり「クリスマスパーティーへいこう」

取引も始め、子どもたちにどんなことを発表したいか話し合った時に「うた!」「ダンス!」「おはなし!」と声が上がり、話題は何の绘本のお話をいいたいか?という話し合い…『よろかいしリヒソロ』どうぞのいすゆなどが出でた中から「3びきのやきのカラカラドンがいい!」という声が、夕景であり、お話しは、カラカラドンに決定!「ずいぶん」といざ西行役決めにむと「にんじやセリヤ!」「どうぶつがいい!」「ようがいがいい!」とカラカラドン役は百念からで、みんなセリヤ!次が発表しようというときに『3びきのやきのカラカラドン』をもとにしたオシジケルストーリーで、みんなセリヤ!本番は出来王せんげんがで、自分でしゃべりたい役になれてたのを、やる気満々、リハーサル練習することが出来ました。作品です。



今回の劇は、色々なところに子どもたちの姿見がちりばめられた劇となっていました!
本番はかなり緊張している木暮子でいて、全員が舞台に立つことで出来こなされました。終ったあとホッとして子どもたちの笑顔がとてもステキでした。森谷心

年少組ぐら「3つのすてきなおうち」

「3びきのこぶたのモチーフにした劇をみんなのなりたい!」ものに変身して行いました。
3つの家も子ども達の手作りで、ボンドを塗ったり、絵の具を塗ったり…。家がひとつひとつが出来上がるたびにみんなのやる気も団結力もUP!! 初めは小さな声で言っていた台詞もみんなの力とぐりとぐらさんからのパワーももうたなこともあり、当日は一番大きな声で台詞が言えました。
緊張したり、耳が痛くなったりと普段なかなか出来ない経験はきっとみんなの大好きな宝物になりました。阿部

☆おまけ☆
15年以上
働いている
私はが
今年は初めて
作る衣装が
とってもタカナギです。
みんなと同じように
私も成長しようと
気がしています。笑
とっても
楽しかった♪

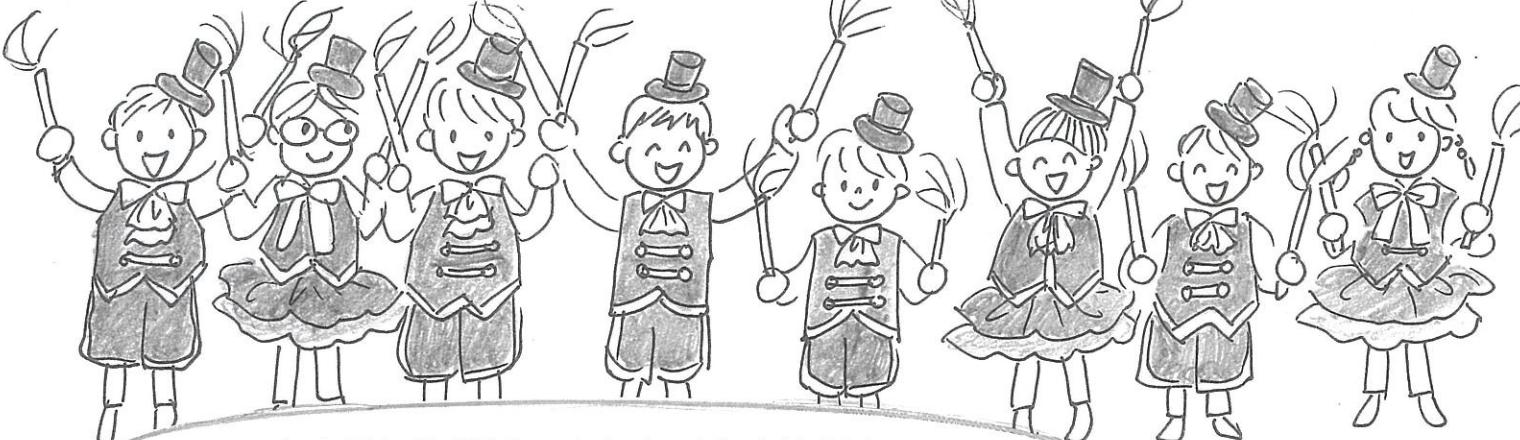
年少さんアンケート

○想像できないほど舞台の上で堂々としている姿を見る事ができ、家ではわからない子どもの成長を感じて目頭が熱くなり感動して泣きました。衣装がクオリティ高く、完成度にビックリしました。しかも衣装をいただけて、子どもは大満足で次の日も朝から役になり切っていました。(笑) ○みんなが主役の発表だったなと思いました。みんながなりたいものになれて、特技も披露できて、子どもたちにとって夢みたいなステージだったと思います。○1週間前からなぜか吃音がいつもよりひどくなっていました。大舞台を終え、達成感を感じたのか、当日と翌日は私と夫に向かって「クリスマス会やるよ!」と言って、一緒に歌ったり踊ったりしました。吃音も以前に戻るどころか症状がなくなったようにも感じます。大きくなってきて不安やストレスを感じるようになってきたのか、そういう面でも成長を感じたクリスマス会でした。

年中組こん「こんとあきサーカスはじまるよ」

「クリスマス会 どんなことしようか」とみんなで話し合うところから始まりました。クリスマス会。「うたいたい」「ゆうき100%はどう」「マッケンサンバをやりたい」「いいね」「ブリッジしたいね」などなど…子ども達の意見がたくさん出てきました。特にマッケンサンバと勇氣100%は、やる気満々でしたよ。勇氣100%は「おうちでもうたてるよ」という子も多く、クラスでもアカペラで歌っていました。歌の終わりには「へんへんへん」と付け足す子もいてかわいいかったです。また困っているお友だちがいると助けてくれたり、お休みしているお友だちがいると代わりにセリフをしてくれたりと子ども達の協力の中、完成することができました。その姿を見ながら成長を感じる毎日でした。

本番は10000点を目指して、やりきっていたみんな。担任的には10000点以上、いや点数には言い表せないほどの素敵なものでした。担任的には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました!! 担任 高橋



年中組あき「うみのなかまのだいぼうけん」

あき組は「おさかな」をテーマに劇を進めていました。練習では興奮の気持ちが表れ、もじもじしながらセリフを言葉が見られると子ども達もいました。そんな中、お友達がセリフを吉うことができると、自然にみんなから拍手が起きました。「すごいね、いいね」のような言葉が練習中に飛び交っていました。お友達同士で助け合う姿がいっぱい! みんなの素敵な姿に私もお友達も感動しました。マグロや大きな魚を作ることもお手伝いしてくれたあきさん。完成した後も「まだあとでいいある?」と聞いてくれたお手伝い大好き、そして優しいあきさんでした。本番ではお客様の多さに驚いた子やドキドキした子もいましたがみんなとても輝いていました。クリスマス会ではあきさんみんなで成長することができる、素敵な時間を過ごすことができました。森



年中さんアンケート

○きちんとした劇の構成で見応えがありました。みんなで作った劇、個性を生かした良い劇だったと思います。我が子は恥ずかしい!が炸裂、お友達や先生方に見守ってもらい感謝です。帰宅し、頑張ったね、と伝えたら、自分でもう一度衣装に着替え、元気に自分のセリフを言いました。言えるところを見てもらいたかったんですね。その姿を見て本当は言いたかったんだと分かり、ステージでたくさん考えてあの場に立っていたんだと思いました。恥ずかしいと思う事は悪い事じゃないし、変化を敏感に感じ、今や先のことを感じる力がついていてるんですね。○子どもたち一人一人の素敵な姿が輝いており、見ていたこちら側が元気をもらい笑顔にさせてもらいました!! 子どもたちのパワーって本当にすごいですね!! ○張り切る子、恥ずかしい子みんな、それぞれ個性を尊重していく良かったと思います。素敵な衣装を着た我が子はより一層輝いて見えました。○準備が始まると「今、何のお話やるかみんなで考えてるんだよ!」「〇〇ちゃんが考えたんだ」「先生が一生懸命衣装を作ってくれてると思うから!」等と毎日嬉しそうに“みんなで創り上げてる”と感じているのが伝わってきました。ワクワクして当日を迎え、楽しんでできたようで、達成感に満ちていました。

年長・聖誕劇と祝会「スマイル」ほか

○聖誕劇ってどんなお話？○といふところからスタートした聖誕劇。台詞も動きも難しく、加えて歌もありで“たくさん覚えることがあり、かんぱい！ぱいぱいになってしまったのではないか”といふ言葉もありました。が！とても楽しんで練習に取り組んでくれて、こひつし“中も台詞や歌を口ずさみ、「こんど”的れんしゅういつ？」、「いついしようきるの？」と聞いてくれたり、おうちでも聖誕劇にこなしてしてくれたりと、巴から楽しみ自主的に取り組んでくれている姿を見て、安心したと同時に嬉しかったです！更には、困っているお友だちのことを助けてくれたり、「きょう〇〇やくのひともだちおやすみだよ。どうする？」と聞いてくれたり、クラスのみんなに「せいたんげきがんばろうね！」などといったお手紙を書いてくれたりとクラスの団結力もぐんぐん！と高まりました。順調に取り組みが進みそう！と思っていたら、長い学級閉鎖になってしまった…。思より練習ができないこともありました。そんな困難もみんなの力で乗り越えてきました。迎えた本番当日では、1人ひとりが輝き、クラスとしても大きく輝き、とってもステキな聖誕劇でした。私事ですが、聖誕劇を指導するのは2回目（1回目は社会人1年目）で、毎日ドキドキしながら過ごしていた中での学級閉鎖。不安になってしまったこともあります。本番でのみんなの輝く姿、成長した姿を見ると、いろんな感情が溢れてきて、最後のみんなでハレルヤクリスマスを歌うときには涙が止まりませんでした。子どもたちには感謝の気持ちでいっぱいです。みんなで力を合わせ、みんなの想いが込もった聖誕劇は大・大・大成功でした。祝会の歌も気持ちの込もったステキな歌でしたね。みんな、とってもステキなクリスマス会だったよ！おつかれさま。 小國



先日は、クリスマス会ありがとうございました。前回のドキュメンテーションでも紹介しましたが、当日の様子をお伝えします。朝、登園してきた子どもたちは少し緊張していた様子でした。準備が終われたらお役ごとにお歌の石窟認をし、声を出していくことで“少し”クリラックスしていました。本番前には、いつもお手拍で使っているトランペットを回して「輪」になり、みんなで手を繋いで「エイエイオー！」をし、本番に臨みました。本番では、緊張からいつも通りにかかってお反対もいましたが、集中力は今までで1番!! 素晴らしい姿を見せてくれました。聖誕劇が終わり、少しホッとした様子の子ども達。祝会では、楽しい気持ちで歌うことことができました！

本番の後は、お部屋にシートを敷いておひざリパーティー!! 気が付いたらマリア様の隣には、イエス様（人形）が…！ 食後には、たくさんのお反対が抱っこしてくれたり、あやしてくれたりと、優しくしてくれる姿が見られました。お休み明けには、イエス様にお手紙を書いてくれたお反対もいました。ここからは、私の感想になりますが…。今回は、ピアノの担当として主に歌の指導をさせていたしました。言葉が難しく、覚えるのに苦戦したお反対もいましたが、本番は、素晴らしい歌声を響かせてくれた子ども達。ピアノを弾きながら、今までの練習のことを思い出し、ウルウルしてしまいました…。出会った時からお歌が上手だった子ども達。このクリスマス会に向けて、4月から少しずつ難しい歌にも挑戦し、先日のクリスマス会を迎えることができました。大人が頑張ったから、子ども達はその3倍元気張って返してくれ、毎回、たくさんの感動と成長した姿を見てくれる子ども達に感謝の気持ちでいっぱいです！頑張った子ども達に100個の花札をプレゼント。ありがとうございました！！ 担任：浦口美紀

年長さんアンケート

○字が読めない息子が台詞を覚えられるのか心配でしたが、堂々と大きな声で台詞を言う姿に涙が出ました。○一人ひとりが違うそくを持ち、長い間安全に、静かな心で座っていられることにとても驚きました！我が子もこんなに大人になっていたなんて…という驚きと感動でいっぱいでした。我が子の成長を感じられる喜びと、卒園が近づく寂しさと…毎日の登園もあと何回かな？と最近は考えます。一日一日大切に過ごしていきたいと思います。○練習が少ない中、みんなよく頑張ったのが伝わりました。あんな長い時間、集中して取り組む姿や長いセリフや歌などすばらしかったです。初めての聖誕劇だったので、毎月の聖歌が挿入されていて、ただ毎月歌っているだけではなくここに繋がっているんだと知りビックリでした！先生方の涙もいろいろなことがあつただろうな、とグッときました。一大早イベントが終わりさみしくなっていますね。○入場してきたときの真剣な顔やせりふを大きな声で言えた姿に“大きくなったなあ。”としみじみしました。クリスマス会だけでもたくさんの体験をさせてもらい、心も成長し豊かになって、先生方やお友達に感謝です。動画も本当に良かったです。途中のコメントがすてきでした。動画内の子どもたちの笑顔と先生たちの子どもたちへの愛情が本当に良く伝わりました。本当にいい一日になりました。○感染症もあり、我が子はクリスマス会に参加できるのか？と不安でいっぱいでしたが無事に当日を迎えることができました。年長の聖誕劇は、年少年中のかわいい姿とは違い一生懸命役を演じる姿に成長を感じました。舞台の近くで子どもたちを見守るみゆ先生、少し離れたところから歩合全体を見ながらピアノを弾くさき先生のお二人の目線が本当に温かく、この幼稚園生活がいかに充実したのかと思うと涙が出てきました。学級閉鎖もありいろいろ大変だったかと思いますが、ありがとうございました。○我が子だけでなくクラスメイト一人ひとりの成長をとても感じました。みんなすっかりたくましく、しっかり、たのもしい「年長さん」になっていて感動してばかりでした。幼稚園のイベントが一つずつ終わっていくたびにとても寂しくなってゆきます。残りの貴重な幼稚園生活、子どもと一緒に大切に味わっていこうと思います。○年長さんにはとても難しい内容だったと思うけど、みんなが長いセリフをしっかりと覚えていてとても感動しました。大人になっていくみんながとても楽しみです！！○お家で見る息子と聖誕劇で見る我が子が別人のように見えました。みんな素晴らしかったです！アンコールしたかった！先生方の涙が毎日の練習の光景などが浮かび、胸が温かく感謝の気持ちでいっぱいになりました。毎日嬉しそうに、楽しそうにお家で練習している姿が今日から見れないのがさみしいです。○聖誕劇本当に素敵でした。きっと大きくなったときに、こんな超大作を頑張れたことが励みになるときが来ると思います。

*ご紹介しきれないほどのたくさんの熱いメッセージ、本当にありがとうございました。



ムービー係から

○年長さん以外の3クラス分を作らせてくれたよ。今年も幼稚園で撮られた重版には、かわいい、おもしろい、感動的な場面ばかりが映っていて、そのどれもこれも保護者の皆さんに見せたい！と思いつつ、カットするものがもう二つなく、長い重版風になってしまっており、お反対1人1人、登場する回数によるぶく差の無いように…と努めましたが、どうも違うことがありますと、お許しください。

製作中、常にニヤニヤしながら、お反対さんからの嬉しいお仕事が出来ました！保護者の皆様にも楽しい頂ければ幸いです！

○年長さんの動画を作りました。今年はとても忙しくなかなか動画にとりかかれば本当に焦りました。特に最後の、言葉が可回登場チェックが（まだできず、もし残念な思いをされますが…）すいたら本当に申し訳ありません。子どもたちが日常をのびのびと楽しめ、笑顔で可にでもチャレンジする姿を見ると、自然に涙が…。年長さん、すてきですね。

菊池

全体を通して

- 一人一人自分で選んだであろう衣装を着て参加していたのが印象的でした！自分で選ぶ、決めるをさせてくれてとても嬉しかったです。大変な中ありがとうございました。
- チャブレンのお話（ロバと牛のお話）が聴けて嬉しかったです。どんな人にも光が当たっているように感じました。（数年前、長女が牛役で、ちょうどお隣にロバ役だったお友達のママさんと座っていたので、ジーンと来ました。）
- 衣装のクオリティが上がりまくりです！上の子の年少の分から全部取ってあります。（捨てないでと言われるし、捨てられない！）今年の分も仲間入りして、さっそくみんなで着て楽しく遊んでいました。
- 舞台に出ていない子どもたちの歌声がすごく良かった。舞台上で緊張していた子にとっては心強かったのではないかと感じました。
- 発表前の動画で、普段見れない日頃の様子を見る事が出来て良かったです。おじいちゃんおばあちゃんも喜んでくれました。動画で子どもの様子を見て、聖十字幼稚園に入れて良かったと感じました。（多数）



運営について①良かった点

- 整理券での入場がとてもスムーズで良かったです！先生たちとっても考えてくれたんだと思いました。ありがとうございます。（多数）
- 整理券制で自由に座席が選べるのはありがたかったです！！来年も整理券を続けてほしいです。
- 座席が2つ当たるもの、違う角度から動画など撮れて良かったです！
- 前もって子どもの立ち位置と座席の位置や席の種類（座布団やパイプ椅子、園児椅子など）を知ることができたので、当日はどこに座るか迷うことなく、あらかじめ考えて行けたのでありがたかったです。
- 初めての参加だったので、プリントの説明だけではイメージしきれない部分がありましたが、子どもの発表時は近くで見やすい座席だったので良かったです。
- 後ろのイスが高くなっていたのがとても見やすくて良かったです。
- 席が入れ替え制で、自分の子どもの発表を近くで見る事が出来て満足でした。
- おむつ替えや授乳スペースの案内や配慮があって良かったです。



運営について②提案、改善意見など

- 提案特技披露の後に拍手していいのか静かにしていいのか迷いました。裏方の先生方で拍手してもらえるといいのかも？→そのとおりですね。ぜひ来年からそうしたいです！ご提案ありがとうございます。●
- 提案ホールだと人数に限りがあるので、町内のホールを借りて全クラスの発表を通して観覧できたらいいなと思いました。● 残念入れ替え制は仕方ないとは思うのですが、他の保護者の方と感想を話したり、先生方にお礼を言う時間もなく、あっという間の帰宅という感じで少し寂しい感じもしました。● 残念毎年年長は平日金曜日開催ですが、土日ならば父も参加できたのにという事が残念でした・最後の発表なのでパパにも見てもらいたかったです。→園のホールもそのほかのスペースも狭く、皆さんと同じ日にゆっくり全学年の観覧をしたり、交流したり待機できる場所がないのが私たちの悩みでもあります。コロナ前に何度か市内各種ホールでの開催の可能性を探っていました。いろいろシミュレーションを重ねた結果、子どもたちが日々の練習に費やす移動時間などが増え、日常の活動をかなりの時数削ることになるとわかりました。見せるための行事なら、遊びやバルシューレ・調理などの時間を削ってギュウギュウとやらせるのですが、子どもたちの楽しい日常の延長としての行事なので、保護者の皆さんには少しさみしい気持ちにさせてしまいますが、議論を重ねてこの形態にたどり着きました。また、年長さんに本物のろうそくの炎を体験してほしいという願いもあって、それが許される園内で行っています。時間帯は、最後のクラスが昼を少し過ぎてしまいますが、昼食や後片付けなども含めこのタイムスケジュールが最善と考えて設定させていただいている。どうぞご理解くださいますようお願ひいたします。でも私たちの夢は「増築または改築」です。日々の理想の保育とよりよい行事が両立できる園舎を夢見ています。
- 提案座席のくじは1回で良いかな？結局ホールで隣に座っている家庭が多かったので・・。● 残念整理券が2枚ある理由が分からず、探すプリントも多く結局どこにも書いてない。カラーの座席図も椅子の種類など重要な情報が多くて誰が座る椅子なのかわかりにくくなっている。→プリントの枚数や情報量が多くわからにくかったようで申し訳ありません。今後改善していきます。また、人数の少ないクラスにとっては、ご家族隣同士で座っても、全員よく見えたので整理券は1枚でも良かったかもしれませんね。整理券については、11月20日の座席についてのお便りでお知らせしたのですが、お子さまはくじを1回だけ引き、34名のクラスであれば「1番と68番」「2番と67番」「34番と35番」というように、どちらかお一人が早く入場したご家庭では、もうお一人は少し我慢してもらって、なるべく多くのご家庭がお一人は見やすくなるように・・という配慮になっています。この方式が好評でしたので、今年も行いましたが、その理由についてはお便りに載せていましたね。観覧席はすべて保護者の皆さんが座る椅子ですが、椅子の種類がわかることで、脚の不自由な方や腰の痛い方、身長に応じて等々選ぶ基準になると考えてお知らせしています。結果的にご家族隣同士で観覧できた方は良かったですね。ただ、先生方が実際に座ってみて、後ろの人から見えなくならない位置にイスや座布団を配置しました。それ以外の場所に座ると、後ろの方から見えなくなってしまいます。
- 提案登園時間内の間に入場してしまうと番号を抜かしての入場になっていたようでした。→必ず登園時刻を過ぎて、ややしばらく並んでいただいた上で声をかけてから開場するよう気を付けていました。駐車場などの関係で遅れた方だったのでしょうか。次年度は「登園時刻」と「開場時刻」を明記するようにします。

ほとんどの方から今回の運営にご理解とご好評をいただきありがとうございました。来年度もさらに分かりやすい説明に努め、より良い行事にしていきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

☆手作りのかわいらしい献金箱に、たくさんの中をありがとうございました。子どもたちと保護者の皆さまのお気持ちが、日本・または世界中で困難の中にある子どもたちに届くように献金先を選定し、3学期に皆様にお知らせいたします。ありがとうございました。